

# こども財団だより

CHILD FOUNDATION NEWS

- 第21号 -

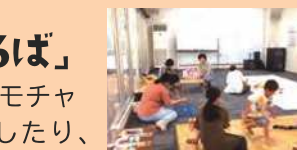
こども財団の取組を紹介する季刊誌です



## こども応援地域活動団体 訪問記

### kopanda 「こぱんだひろば」

- ・未就学のこどもを対象に、おもちゃ遊びや絵本の読み聞かせをしたり、親子の交流ができる居場所を提供しています。
- ・こどもとおもちゃをつないだり、育児相談もしています。
- ・この日は皆でスライムを作って遊びました。こどもたちは興味津々で、不思議な感触を楽しんでいました😊



### ここいく

- ・大久保南小コミセンで未就園児の親子を対象に、親子ふれあい遊び、手遊び、絵本の読み聞かせ、季節の親子工作などができます。
- ・この日は、こどもたちが思い思いのトンボのメガネを作って、リラックスしてゆったりした時間を過ごしていました。



## こども食堂レポート

今回は、林小学校区の「はやしこどもカフェ」に行ってきました。

SDGsの学習や工作など、こどもたちが楽しみながら豊かな経験ができる居場所づくりをしています。

活動の後は、スタッフ手作りのお弁当😊 コロナ禍により、一時的にテイクアウト型で実施していましたが、10月からは望海浜公園にて皆で一緒に食べる屋外型のこども食堂を実施しています。

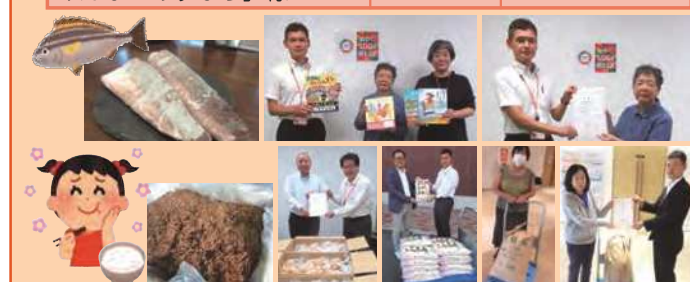
明石の海を感じながらの食事は、より一層美味しく感じますね。これからも、たくさんのこどもたちの参加を楽しみにしています。



次はどここの食堂に行こうかな・・・次回もお楽しみに♪

## こども食堂へのご支援ありがとうございます

ご提供者	提供先	提供品
明石西ライオンズクラブ様	こども食堂	米
株式会社現金屋様	こども食堂	ちりめんくぎ煮
YABU 酒と肴と粋な店様	こども食堂	冷凍鮮魚
生活協同組合コープこうべ第6地区本部様	こども夢文庫	絵本
個人様 (6名)	こども食堂	米
株式会社中市大福堂(ダンマルエ)様	こども食堂	ラスク
生活協同組合コープこうべ第6地区本部様	こども食堂	米
一般財団法人 こどもサポート財団様	こども食堂	パスタ
ボランティアグループ みんな「あすなろ」様	こども食堂	野菜(さつまいも)



## 西日本こども研修センターあかし

研修センターより

児童虐待に関する研修センターは、国内に2か所あります。1か所は、横浜市にある「子どもの虹情報研修センター」です。もう1か所が、ここ「西日本こども研修センターあかし」です。関東方面に1か所、関西方面に1か所ずつあるということになりますが、実際は全国から受講生が研修を受けるためにここ明石にやってきます。開設から4年目を迎え、児童虐待の防止にかかわる全国の方々に、明石という地がだんだん知られるようになってきています。

受講生たちは、日中にセンター内で研修を受けるだけでなく、研修時間外も受講生同士が豊かな時間を過ごしています。全国の人たちが、ここ明石の地で新しい出会いを紡いでいます。

大久保駅、西明石駅、明石駅周辺で豊かに語り合っている受講生がいるかもしれません。受講生からそのような話を聞くと、研修センターは、地域と共に発展していくのだと思います。

研修企画専門員 佐藤 剛



## 異学年が集う 放課後児童クラブ



明石市の放課後児童クラブは、保護者が就業等により昼間家庭にいない児童等を対象として、学校の授業終了後や長期休み中に、適切な遊びや生活の場を提供し、異学年の交流を活かしつつ、児童の健全な育成を図ることを目的として開設しています。市内全ての小学校敷地内に1クラスから人数の多いところは7クラスに分かれて、それぞれのクラスを複数の支援員が関わって育成を行っています。市内28の放課後児童クラブの運営は、明石市から委託を受けて「公益財団法人こども財団」が行っています。

放課後児童クラブ担当 TEL 078-915-8170

## 市内放課後児童クラブ在籍児童数一覧 (2023年10月現在 合計3,643人)

クラブ名	児童数	クラブ名	児童数	クラブ名	児童数	クラブ名	児童数
松が丘	80	林	100	大久保	235	魚住	136
朝霧	156	和坂	82	大久保南	182	清水	103
人丸	254	鳥羽	189	高丘東	59	錦が丘	68
中崎	101	沢池	184	高丘西	96	錦浦	151
明石	163	藤江	163	山手	215	二見	60
大観	61	花園	128	谷八木	121	二見北	150
王子	122	貴崎	33	江井島	126	二見西	125

公益財団法人 **こども財団** CHILD FOUNDATION

〒674-0068 明石市大久保町ゆりのき通1丁目4番7号  
 電話:078-920-9670 FAX:078-920-9671  
 メールアドレス:info@akashi-kodomo-zaidan.jp  
 ホームページアドレス:https://akashi-kodomo-zaidan.jp/

# こども夢講座 きみの未来は無限大! サッカー編

こどもたちが社会への興味・関心を持ち、夢や希望を育む機会となるよう、こども夢講座の第5弾を開催しました。今回は、サッカー編として、元なでしこジャパンの川上直子さんを講師としてお迎えし、「あきらめない心と夢」についてお話いただくとともに、サッカーを楽しく体験できるボールあそびを実施しました。

## 講師紹介



**川上 直子さん** 明石市出身。高丘西小学校(明石市立高丘中学校出身)入学と同時にサッカーを始め、中学校からTAKASAKIペルーレに所属。2001年女子サッカー日本代表(現・なでしこジャパン)に選出され、2003年FIFA女子ワールドカップ、そして2004年アテネオリンピックでは右サイドバックとしてベスト8進出に貢献。スピードと豊富な運動量が持ち味。現在は、サッカー解説者・指導者としてだけでなく、ラジオパーソナリティとしても活躍中。



## ボールあそびの様子



**キックターゲット**

最高得点者!  
サイン入りゴールを贈呈

最高得点者賞は同点により2名が受賞  
サイン入りボールとピンそれぞれを贈呈!!



**ミニゲーム**  
2チームに分かれて対戦!!

川上さんも参戦!!  
ドリブルのうまさ  
こどもたちの視線も釘付けでした。



**サッカーボウリング**

## 講話の様子

# あきらめない心と夢



**講話の内容** 幼少時代から現在に至るまでの、川上さんの実体験をもとに、夢を持つことの大切さについてお話いただきました。「夢や目標を達成するためには、いいことばかりではありません。時には悪いことや挫折を味わうこともあります。その時に、一人で考え込んだり落ち込んだりするのではなく、周りの人たちを巻き込み、自分自身の支えになる方と一緒に力を合わせて苦難を乗り越えていってほしいと思います」といった言葉が印象的でした。こどもたちは一生懸命メモを取りながら聞いていました。

## 参加したこどもたちの声

試練には、立ち向かっていくことが大切だと改めて気付いた

誰かが苦しい時には、助けになれるような人になりたい

夢に向かって、自分にできることを見つけていきたい

日本代表、目指して頑張ります!

## これからもこども財団はこどもたちの「夢」を応援します!

### こども応援成金制度 **こども・若者チャレンジコース**

こども・若者が社会に参画する機会とするため、やってみたいことやチャレンジしたいことなど、こどもたち自らが計画し実践する活動に対して助成しています。スポーツ、音楽、ダンス、芸術、ボランティア、地域交流など、自分たちが楽しむだけでなく、「努力した成果を披露したい」、また活動を通じて「地域を元気にしたい」「社会に貢献したい」などの思いを応援しています。団体の活動の様子をご紹介します。

### 令和5年度 **活動団体レポート**

#### XPC

■活動内容: 多くの人に笑顔をお届けるとともに、好きなことを全力で楽しむことができる環境づくりのため、ダンスイベントを開催する。

ジャンボリミッキーのダンスをこども食堂に来たこどもたちと一緒に踊ったよ!!



#### 神戸芸術工科大学 特殊造形部

■活動内容: こどもたちにアートに興味をもっていただけるよう、こどもたちと一緒に作ったヒーローを含めたヒーローショーを開催する。

ワークショップを開催

その名は…  
二刀流チェンジカダー



こどもたちがオリジナルの武器やヒーローを考案しました!

試行錯誤の結果、完成!!!

ヒーローショーにも登場したよ!!

